

チェロ公開講座
Cello Lecture

トマーシュ・ヤムニーク
Dr. Tomas Jamnik



Translator : Matsubara Nathan

PROGRAM

<Cello Seminar>

◆ Ševčík Method

<Workshop>

◆ チェロ 演奏の技術面の探求

～主に右手のテクニックに焦点を当てる～

2025 年度 特別招聘演奏家シリーズ

2025. 4/15 (Tue)

17:30～20:30

Tokyo College of Music
Ikebukuro Campus
J Studio

チェコ出身のチェリスト、トマーシュ・ヤムニークは、2006 年に第 58 回プラハの春国際音楽コンクールでチェロ部門最高位を受賞し、2011 年にはロンドンでの『ピエール・フルニエ・アワード』でファイナリストおよび特別賞を受賞。ブルノのヤナーチェク音楽・舞台芸術アカデミーで教授を務める傍ら、ソリストとしても活躍。

これまでに、ベルリン・ドイツ交響楽団、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団、エルサレム交響楽団、ロンドン・フィルハーモニア管弦楽団など、数々の主要オーケストラと共演。

2023 年には、フルブライト・マサリク奨学金を受けてアメリカに 6 か月間滞在し、ニューヨークのジュリアード音楽院や、ボストン、シカゴ、カンザスでの演奏・教育活動を実施。演奏・教育活動に加え、クラシック音楽の革新にも取り組み、自宅や様々な場所でコンサートを開催することを推進するプロジェクト『Vážný zájem (真摯な関心)』を創設。

2015 年から中央ボヘミア室内アカデミーの芸術監督、2019 年からシェフチーク・アカデミーの芸術監督を務める。プラハでミルコ・シュカンパ、マルティン・シュカンパ、ヨゼフ・フッフロにチェロを学び、ライブツィヒではペーター・ブルンス、ベルリン芸術大学ではイェンス・ペーター・マインツに師事。

使用楽器は、アレシュ・ヴォヴェルカ氏より貸与された 1784 年製のロレンツォ・ストリオーニのチェロ。

入場無料 ・ お申し込み不要

お問い合わせ先：国際交流センター
study_abroad@tokyo-ondai.ac.jp